

一般質問通告書

【第63回定例会】

多可町議会議長 河崎 一 様

多可町議会議員 清水 俊博



受 領 日	番号
平成 27 年 3 月 11 日 午前・午後 10 時 56 分	11

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. 多可町創生元年「戦略的総合5ケ年計画」の具体は如何 (町の力量、センスが問われるこの初年度)	町長
<p>我が町は「急激な人口減少・経済の縮小スパイラル」に突入しています。静かなる危機とも呼ばれ、日々の生活では実感しづらい状況ではありますが、経済規模の縮小や生活水準の低下又、町税法人税等の自主財源の減少、等々多くの住民サービス低下をも招くこと等、町の持続性すら危機を感じます。地方創生法に基づく「創生への道しるべ」について1点質問します。</p> <p><u>5カ年計画「多可町版総合戦略」の策定、PDCAの具体は如何に</u> 人口減少阻止・増加への3原則へあらゆる取組・戦略は万全か ＜① 自然減→増 ② 社会減→増への反転 ③ 人の誘致＞</p> <p>＜質問1の補足資料＞</p> <p>① 若い世代の希望を叶える「町」への政策立案 : <u>ネウボラ日本版</u> (・結婚して・生んで・育ててみたいまち) 学費・女性への支援</p> <p>② 他都市へ移り住まない＝都市部へ通う長距離通勤等への工夫・援助 (・通勤費・駐車代等の補助等)</p> <p>③ 健康長寿への異次元の取り組み : <u>CCRC日本版</u> (・健康保養ゾーンの具体的ビジョン)</p> <p>④ 来てみたい・移り住んでみたい「まち」の魅力アピールセールス (・HPの工夫) 転入・転出数計上・アンケート等ニーズ把握を</p> <p>⑤ 家に(特に持ち家)に関心・意欲なし。マイカーに関心なしが多い</p> <p>＜今回の地方創生はまさしく住民の皆さんによる自治体選びの始まり＞ 自治体間の競争・ふるい落とし・サービス合戦そのもの</p>	

2. 「罪もない少年の・命・夢・生涯を無残に奪う」
続発する陰惨な事件への対応は万全か

町 長

川崎市における主犯格 18 歳グループによる殺傷事件、大変痛ましい事件が発生しました。陰惨な事件の内容から格差社会の落とし物、I S I S の影響等々「特異な少年らによる特異な事件」との批評もありますが、和歌山での類似事件の真相究明もされない間に起きた今回の事件。被害生徒が発していた・ヘルプサイン又、周囲への・アラーム信号等々へ事前の対応策は適切であったのか防ぐことは出来なかったのか、多くの課題、問題点が見えます。

慈しみ育てられた「罪もない少年の・命・夢・生涯を無残に奪う」同種事件のないよう本町における万全の対応・対策を伺います。

1. 連携、組織体制（脅迫・暴力が見、聞きされた時への対応）
2. 子ども達が発する警告への緊急措置体制（地域・学校・社会）
3. 事前に摘み取る等社会全体での予知予防体制